

学校再開を願って

里中学校長 荻上晃司

4月16日には、緊急事態宣言の対象地域が全都道府県に拡大され、県知事から5月には県内の感染者が1000人を超えるとの見解も示されました。政府及び川口市教育委員会からの指示を踏まえ、本校におきましても子供たちの安全と健康を最優先と捉え、5月6日まで臨時休業の措置をとっております。学校再開についても先行きが見えない状況の中、皆様に辛い思いをさせていることは残念であり申し訳なく思っております。

今、世界中の人々が新型コロナウイルス感染症の拡大防止と闘っています。4月8日に登校してきた生徒たちは、初対面の私にも元気な声で挨拶をしてくれました。そして、短い時間でしたが友達や先生との会話を楽しんでいました。生徒の礼儀正しく素直な態度に校長として、生徒たちのためにどんなに困難な状況においても「やり抜く」決意を新たにしました。

学校再開に向けて下記の感染防止に努め、うつらない、うつさないようご協力をお願いします。本校といたしましても、今後も国や市の指示を踏まえ、子供たちの安全と健康を第一に考え、対応してまいります。何卒ご理解とご協力をお願いいたします。

- (1) 不要不急の外出はしない
- (2) 「密閉」「密集」「密接」の3つの密を避ける
- (3) 手洗い、うがい、咳エチケット等の基本的な感染症対策を徹底する
- (4) 免疫力を高めるため、十分な睡眠やバランスのとれた食事を心掛ける

生徒の皆さん、保護者の皆様は、学習や部活動、新しいクラスの雰囲気等について大きな不安や心配を抱えながら過ごされていることと思います。前年度未指導分の学習内容については、新2・3年生だけでなく、新入生についても学校再開後に扱いますのでご安心ください。

教職員一同、学校が再開できる日は必ず来ると信じ、生徒の皆さん、保護者の皆様の不安を払拭できるよう再開に向けて準備をしています。

生徒の皆さんは、長期にわたる自宅での学習が続いています。しかし、皆さんには志や夢、目標があると思います。このような状況にあっても、自ら将来を切り拓くために、自ら学びに向かう自学自習力を高める期間と捉え、出された課題に真剣に取り組んでほしいと思います。課題は臨時休業中に先生方が一生懸命に作ったものです。また、本校のホームページに学習支援応援サイト等も掲載していますので、家庭での学習に活用してみてください。

なお、家庭学習の内容や学習の進め方等に疑問等がある場合は、学校に相談してください。教職員も先週から感染拡大防止のために出勤者を最小限にして、自宅で学校再開に向けた準備にあたっています。その関係で学級担任や教科担当が不在の時は、こちらから後日連絡いたします。

今こそ私たち一人ひとりの「グリット（やり抜く力）」が試される時です。感染症という見えない敵と戦うのは容易なことではありませんがみんなで感染症との闘いを乗り切っていきましょう。